

校長室だより

柏原市立堅上小学校
令和5年度 第13号
令和5年12月 7日

季節は秋から冬へと確実に進んでいます。校門の横のイチョウも今はきれいです。目を楽しませてくれるのもあとわずかな期間だと思われ

ます。柏原市内の医療機関のお話をきくと、コロナがまた増加傾向ということです。これは全国的な傾向でもあるようです。また、柏原市内の小中学校でインフルエンザによる学級閉鎖・学年閉鎖・学校閉鎖も先週は多くありました。



手洗いやうがいをしっかりと、年末・年始に向けて健康に留意して過ごすようにしましょう。

【4年 綿織り・綿打ち・糸つむぎ体験 (11/22)】

4年生が春から育ててきた綿花の実を収穫して糸を紡いでいく体験を実施しました。

講師には柏原市立歴史資料館の方に来ていただき、種の入った綿の実から種を取り除き、繊維をほぐして、糸に紡いでいく方法を順番に教えていただき、全員がチャレンジしました。

最初の段階である種を取り除くことにも、はじめは四苦八苦していましたが、先にやった人からコツを教えてくださいなど、協力しながら作業を進めていきます。紡ぎ車で糸にしていく過程も、初めに糸をからめるのが難しかったようですが、みんな一生懸命取り組んでいました。

昔の人々の苦勞がよくわかった体験になりました。



【避難訓練 (不審者侵入想定)】

今回の避難訓練は、柏原警察に不審者役をお願いして実施しました。

想定は、中休みの最中である10:35に、清掃業者を名乗って校門を通過した来訪者に対して、そのような予定がないことを不審に感じた教頭先生が校舎外で対応していたら大声を出し始めたというもので

す。運動場にいた児童は、一緒に遊んでいた先生に誘導されて校門の外に避難。校舎内にいる人は暗号の放送を合図に、教室内に入って内側から鍵をしめて息をひそめました。

訓練終了後に柏原警察の方から講評をいただきました。

- ① 運動場にいた人たちは、不審者と感じた時からすぐにその場から距離をとるように動き、先生の指示でスムーズに敷地外に避難できていた。
- ② 校舎内にいた人たちも、教室内で息をひそめていて、中に人がいるかどうか分からないほどだった。

ということについて、真剣に取り組む姿勢と合わせておほめの言葉をいただきました。

不審者侵入はあってはならない事態ですが、今回の訓練を忘れずに行動できるようにしていきましょう。また、みんなの素晴らしい行動に感心するとともに、万一の時に備えて今後も訓練をしていきたいと感じた時間でした。

【ラン活】

11月27日(月)から、1,2時間目と3,4時間目の間の休み時間に自分のペースでランニングをする活動を行っています。

児童は、周回した回数を記録用紙に記録をしています。寒い季節ですが、自分の体力を考えながら、できるだけたくさん

記録が積みあがればいいですね。残り期間もあと少し。最後まで頑張りましょう！

